

総合通報に係る受信種別件数の実例

誤報を激減させた(反転部の間違通報を参照)通報機器を導入している関東地区の消防本部様が管轄する3自治体様の直近5年間の総合通報に係る年間受信種別件数の実例は次のとおりです。

対象期間は 1月～12月	12月末の 設置台数	火災 通報	救助 通報	救急 通報	問い 合せ	間違 通報	その 他	試験 通報	合計
平成28年	2,285	1	7	285	29	153	19	689	1,183
平成29年	2,425	2	2	279	21	160	27	768	1,259
平成30年	2,557	1	2	313	24	158	36	779	1,313
令和元年	2,565	0	0	331	17	211	20	875	1,454
令和2年	2,613	0	3	294	24	219	25	932	1,497
合計	12,445	4	14	1,502	115	901	127	4,043	6,706
5年間の平均年間件数		0.8	2.8	300.4	23.0	180.2	25.4	808.6	1341.2
5年間の平均月間件数		0.1	0.2	25.0	1.9	15.0	2.1	67.4	111.8

総合通報事業の救助者数

現在のすべての取引先自治体様・消防署様の直近5年間の救助者数は次のとおりです。

対象年 地区	平成28年 救助者数	平成29年 救助者数	平成30年 救助者数	令和元年 救助者数	令和2年 救助者数	5年間の 合計救助者数
関東地区	452人	431人	463人	446人	410人	2,202人
中部地区	171人	125人	124人	137人	127人	684人
九州地区	35人	31人	34人	34人	32人	166人
年間合計	658人	587人	621人	617人	569人	3,052人